

令和3年第2回定例会（12月議会）

予算特別委員会農林水産分科会
付託議案関係資料

（補正予算関係）

令和3年12月1日

農 林 水 産 部

目 次

1	(新) 輸出規制対応施設整備事業 [農業経済課販売戦略室]	1
2	肥育経営安定緊急対策事業 [畜産振興課]	2
3	(新) 比内地鶏消費促進緊急事業 [畜産振興課]	3
4	(新) 飼料高騰緊急対策事業 [畜産振興課]	4
5	(新) 高病原性鳥インフルエンザ対策事業 [畜産振興課]	5
6	(新) 漁業効率化技術実証事業 [水産漁港課]	7

1 輸出規制対応施設整備事業（新規）

【農産物グローバルマーケティング推進事業】

農業経済課販売戦略室

県産農産物等の輸出を拡大するため、相手国の植物検疫等への対応に必要な施設等の整備を支援する。

1 事業内容

- (1) 実施地区 横手市
- (2) 対象品目 植木
- (3) 助成対象 自走式動力噴霧機（根の洗浄用）1台
養生施設 1,096㎡（コンクリート舗装、かん水設備）
資材庫 1棟
- (4) 処理量 692 t（1,796本）／年
- (5) 補助率 3／10以内

2 事業主体

ノース・ジャパン（株）

3 予算額

11,437千円（国庫支出金 11,437千円）
（負担金補助及び交付金 11,437千円）

4 事業年度

令和3年度

【参考】農産物グローバルマーケティング推進事業の予算概要

単位：千円

事業内訳	予算現計	補正額	補正後
グローバル企業連携輸出ルート拡大事業	903	—	903
AKITAグローバルマーケティング事業	9,981	—	9,981
輸出規制対応産地体制整備事業	1,568	—	1,568
グローバル産地形成支援事業	10,000	—	10,000
輸出商品力向上事業	4,858	—	4,858
輸出対応力育成事業	1,457	—	1,457
輸出規制対応施設整備事業	—	11,437	11,437
計	28,767	11,437	40,204

2 肥育経営安定緊急対策事業

畜産振興課

枝肉価格の低迷等により影響を受けている肉用牛肥育経営体が、生産基盤を維持できるよう、再生産に必要な肥育素牛（肉専用種）の導入に対して支援する。

1 事業内容

(1) 助成対象 肉用牛肥育経営安定交付金（牛マルキン）制度に加入している肥育経営体が、令和3年6月以降に導入または保留した素牛

(2) 助成額 2万円/頭

2 事業主体

（公社）秋田県農業公社

3 予算額

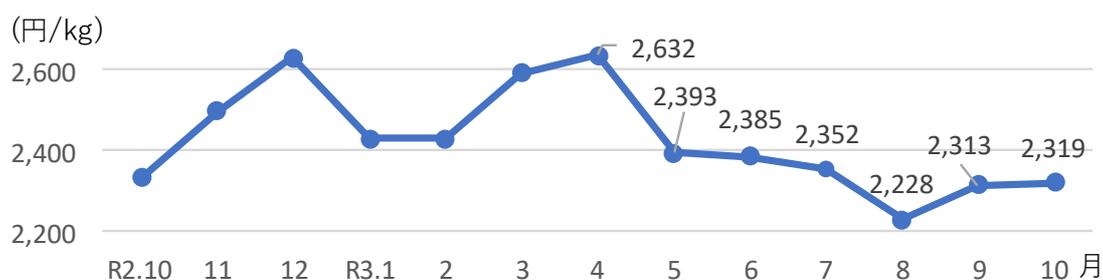
60,000千円 （一般財源 60,000千円）

（負担金補助及び交付金 60,000千円）

4 事業年度

令和2～3年度

【参考】黒毛和牛の枝肉価格の推移（東京市場 去勢 A4規格）



3 比内地鶏消費促進緊急事業（新規）

【比内地鶏販売ルート多角化推進事業】

畜産振興課

比内地鶏の消費拡大と生産者の意欲向上を図るため、イベントの開催や各種メディアを活用したプロモーションを実施する。

1 事業内容

- ・ 比内地鶏の消費拡大イベントの開催
- ・ テレビ番組、情報誌、SNS等によるプロモーションの展開

2 事業主体

県

3 予算額

10,000千円 (一般財源 10,000千円)

(委託料 10,000千円)

4 事業年度

令和3年度

【参考】比内地鶏販売ルート多角化推進事業の予算概要

単位：千円

事業内訳	予算現計	補正額	補正後
中食等利用促進事業	5,000	-	5,000
小売・量販店販売ルート強化事業	5,000	-	5,000
家庭内消費拡大促進事業	5,000	-	5,000
比内地鶏消費促進緊急事業	-	10,000	10,000
計	15,000	10,000	25,000

4 飼料高騰緊急対策事業（新規）

畜産振興課

配合飼料価格の高騰により大きな影響を受けている畜産経営体の生産基盤の維持・強化を図るため、自給飼料生産に必要な施設・機械等の整備に対して支援する。

1 事業内容

(1) 助成対象 ロールベラー、WCS用コンバイン、飼料保管庫 等

(2) 補助率 1/2以内

2 事業主体

畜産クラスター協議会（あきた白神地域、由利地域、大仙・仙北・美郷地域）

3 予算額

35,845千円 （一般財源 35,845千円）

（負担金補助及び交付金 35,845千円）

4 事業年度

令和3年度

5 高病原性鳥インフルエンザ対策事業（新規）

畜産振興課

養鶏場の消毒等まん延防止と発生予防対策を強化するほか、影響を受けた養鶏農家の経営継続に向けた支援を行う。

1 事業内容

(1) まん延防止・発生予防対策事業

- ・ 実施内容 防護服や消毒薬等の備蓄
全養鶏農家への消石灰の配付 等

(2) 経営支援事業

ア 発生農家の経営継続支援

- ・ 助成対象 発生農家の再生産に要する経費（飼料費）
- ・ 補助率 1／3

イ 搬出制限区域内の養鶏農家支援

- ・ 助成対象 搬出制限による減収額
- ・ 補助率 10／10（国1／2、県1／2）

2 事業主体

県、養鶏農家

3 予算額

150,000千円	〔 国庫支出金	80,000千円
	一般財源	70,000千円

(1) : 134,900千円	〔 旅費、需用費等	89,900千円
	委託料	45,000千円

(2) : 15,100千円	〔 負担金補助及び交付金	15,100千円
----------------	--------------	----------

4 事業年度

令和3年度

【参考】高病原性鳥インフルエンザについて

1 防疫措置（殺処分・埋却処分、消毒等）

- ・期 間：11月10日～20日（11日間）
- ・処分羽数：144,539羽
- ・動 員 数：防疫措置作業 2,377名（国21、県2,338、市18）
健康管理業務 367名（県367）
集合施設業務 142名（県62、市40、J A 40）
計 2,886名

2 消毒ポイントの運営

- ・設置期間：11月10日～制限区域の解除（12月12日 午前0時）まで
- ・設 置 数：1か所
（11月10日～30日：7か所）
- ・動 員 数：801名（11月30日現在、県676、市町125、協力建設業者5 J V）

3 養鶏場における衛生管理の強化

- 全県の養鶏場の防疫意識の啓発と防疫レベルの向上を図るため、消石灰を配付
 - ・配付期間：11月17日～12月7日、2～3月
 - 養鶏場における衛生管理の徹底を図るため、発生農場における疫学調査の結果等を踏まえたチェックリストに基づき、飼養状況の一斉点検を実施
 - ・点検期間：11月16～24日
 - ・点検項目：農場内外のため池、水たまりの有無
鶏舎の屋根や壁等の破損状況
埋却地の確保状況 等
- 今後、不備な点がある養鶏場に対し、改善されるまで指導を継続

6 漁業効率化技術実証事業（新規）

水産漁港課

I C T機器を活用した操業情報のデジタル化や海況データの共有を図り、効率的な漁業経営を実践するモデル的な漁業者を育成する。

1 事業内容

(1) 操業情報のデジタル化

- ・ 実施内容 電子操業日誌入力システムの整備
- ・ 件 数 5件

(2) 効率操業支援データの提供

- ・ 実施内容 海況データ（クロロフィル a 等）観測機器の設置
- ・ 設 置 数 3基

2 事業主体

県

3 予算額

19,100千円	〔 一般財源	19,100千円 〕
	〔 需用費	10,600千円
	委託料	8,500千円 〕

4 事業年度

令和3年度